広報 たかのす

平成17年
きさらぎ
如　月

干し餅の乾燥
（田中地区の農家で　7ページに関連記事）

2005 2/16

熱戦を展開

●父兄らの声援を受け、熱戦が繰り広げられました

第43回町民スキー大会が6日、町営薬師山スキー場で行われ、小学生から一般まで約200人が参加し、熱戦を繰り広げました。

行われた競技は、距離と大回転の小学校各学年男女別種目など30種目以上。特に小学生の距離競技では、コースを走る選手に呼びかける父兄の声援がスキー場いっぱいに響いていました。

43回の歴史を刻んだ冬の伝統的スポーツイベントの町民スキー大会も今回で町単独が最後となりました。

●コースを見つめスタートの合図をまつ

●小学校地区対抗リレーが一斉スタート

第43回町民スキー大会から

●果敢に旗門に挑むアルペン競技

●一般地区対抗リレー

●低学年の児童も頑張りました

●旗門に挑む!スノーボード競技

●距離５年女子の表彰式

各種目入賞者一覧

（　）内は学校・地区名・敬称略

大回転

◆小学校1年　下女子
①佐藤瑶希（南）
②馬淵優衣（鷹巣）
◆小学校1年　下男子
①鈴木祐貴（東）
②成田大河（西）
③長谷川謙太（東保）
④三澤和季（綴子）
⑤長岐勇大（南）
◆小学校2年女子
①三澤彩乃（綴子）
②藤島奈々（鷹巣）
③明石真衣（西）
④成田みかる（西）
⑤大関佳也乃（鷹巣）
◆小学校2年男子
①奈良田和真（綴子）
②高橋諒（綴子）
③佐藤春生（中央）
④中林藤仁（南）
◆小学校3年女子
①成田澄美子（東）
②福原麻里（東）
③佐藤ゆかり（南）
④藤島あかり（鷹巣）
⑤成田瑠衣（西）
◆小学校3年男子
①五代儀圭輝（鷹巣）
②津谷勝矢（西）
③藤原武治（南）
④石川国人（綴子）
⑤長岐英泰（南）
◆小学校4年女子
①小笠原麻友（鷹巣）
②佐藤小雪（中央）
③中林瑞穂（南）
④田中沙織（鷹巣）
⑤村上彩香（東）
◆小学校4年男子
①野呂一真（西）
②熊谷拓也（西）
③鈴木大貴（東）
④千葉晃太（鷹巣）
⑤小笠原翔（鷹巣）
◆小学校5年女子
①明石優美（西）
②畠山真奈（綴子）
③佐藤円香（南）
④小笠原萌（西）
⑤藤原聡子（南）
◆小学校5年男子
①山内慶幸（綴子）
②津谷一総（西）
③清水悠功（綴子）
④成田航（東）
⑤高橋晃平（綴子）
◆小学校6年女子
①大川祥世（鷹巣）
②佐藤星菜（東）
③照内かえで（東）
④成田裕美（綴子）
⑤津谷実希（西）
◆小学校6年男子
①五代儀祐輝（鷹巣）
②小笠原和輝（鷹巣）
③越前谷卓磨（綴子）
④谷藤圭太（鷹巣）
⑤熊谷大介（西）
◆中学校女子
①出川幸恵（鷹中2年）
②山内桂子（鷹中2年）
③布田舞子（南中1年）
④寺田千紘（鷹中1年）
◆中学校男子
①桜庭謙人（鷹中2年）
②加賀崇弘（鷹中1年）
③長谷川和樹（鷹中1年）
◆一般女子2部
①長谷川亜樹子（栄）
◆成年男子
①金沢聡（栄）
②佐藤将人（沢口）
③照内智（栄）
④小坂竜也（栄）
⑤成田収（栄）
◆壮年1部
①佐藤浩（沢口）
②佐藤金浩（綴子）
③小坂正浩（鷹巣）
④藤島信夫（綴子）
⑤山内幸雄（綴子）
◆壮年2部
①武田幹夫（七座）
②小塚嘉七（沢口）
③野呂久雄（七座）
④大川昭一七日市）
⑤中嶋市郎（沢口）
◆スノーボード女子
①松橋菜凪（栄）
◆スノーボード男子
①戸嶋末吉（坊沢）
②石上隆大（栄）

距離

◆小学校1年　下女子
①中田紫乃（南）
②亀山茜（東）
③伊藤実礼（鷹巣）
④長岐南美（七日市保）
⑤澤田彩未（鷹巣）
◆小学校1年　下男子
①佐藤大星（鷹巣）
②津谷琢磨（西）
③松尾淳之介（東）
④畠山以成（南）
⑤花田拓弥（中央）
◆小学校2年女子
①戸澤紗希（西）
②桜庭沙耶香（西）
③畠山萌子（竜森）
④高橋和叶（綴子）
⑤小笠原朋香（綴子）
◆小学校2年男子
①堀部亘世（竜森）
②武藤功太（鷹巣）
③岩本謙吾（南）
④佐藤駿（南）
⑤佐藤春生（中央）
◆小学校3年女子
①中嶋愛莉（中央）
②戸澤優美（西）
③津谷雪乃（西）
④三沢真衣子（東）
⑤桜庭萌子（鷹巣）
◆小学校3年男子
①北林拓朗（鷹巣）
②井田健翔（中央）
③武藤研太（鷹巣）
④長崎竜也（中央）
⑤松前聖（南）
◆小学校4年女子
①大川夕華（綴子）
②九嶋瑞穂（南）
③近藤真美子（南）
④亀山繭（東）
⑤細田知里（東）
◆小学校4年男子
①中嶋晃大（鷹巣）
②河田圭介（鷹巣）
③畠山幸史郎（南）
④長岐達也（南）
⑤中田廣遥（南）
◆小学校5年女子
①宮腰泉（南）
②松尾友美（東）
③近藤葵（鷹巣）
④永井明日香（西）
⑤小倉朱理（綴子）
◆小学校5年男子
①岩本雅博（南）
②日下部祥太（東）
③畠山翔太（綴子）
④村上翔太（東）
⑤近藤開（中央）
◆小学校6年女子
①大場由美子（鷹巣）
②小坂唯（東）
③長岐綾香（南）
④大川恵美（綴子）
⑤茂内麻耶（鷹巣）
◆小学校6年男子
①神成翔（東）
②三沢皇太（東）
③千葉健成（南）
④成田周平（西）
⑤杉田裕樹（東）
◆中学校
①小倉実里（鷹中1年）
◆小学校地区対抗女子リレー
①鷹巣A（大場由美子、茂内麻耶、村上凌香）
②南小A（宮腰泉、畠山佳奈実、長岐綾香）
③西小A（出口千尋、佐藤由衣、永井明日香）
④東小（小坂唯、松尾友美、亀山繭）□
⑤綴小（小倉朱理、□大川恵美、佐藤里奈□
◆小学校地区対抗男子リレー
①東小A（細田大喜、□神成翔、三沢皇太□杉田裕樹）
②南小A（千葉健成、□岩本雅博、岩本大幸□畠山快人）□
③綴小A（佐藤恵輔、□畠山雄真、大川翔平□津谷航平）□
④鷹小A（藤田歩、河田圭介、中嶋晃大、小熊雄史）
⑤中央A（木村洸太、□藤嶋梢平、近藤開□佐藤康平）□
◆地区対抗リレー
①綴子A②坊沢③栄
④綴子B⑤竜森

景観を乱さず価値を守りながら復元

町指定文化財「長岐邸」寄付

正徳2年（1713年）8月7日、4代目佐竹義格率いる総勢449名のご巡行の際、殿様が泊まる「本陣」として利用された、七日市地内の鷹巣町指定文化財（平成元年10月1日町指定）「長岐邸」の土地及び建物が、2月1日、長岐家代表の梅沢凪子さんから寄付の申し込みがあり、岸部町長に目録を手渡しました。

この日役場を訪れたのは、13代当主、故長岐鷲朗氏の三女梅沢凪子さん（秋田市）の2人で「この土地と建物は鷹巣町、また新しい北秋田市の文化財として末永く保存活用して頂けるならばこの上なく有り難く感謝申し上げる。七日市長岐家先祖の偉業を後生に伝えて頂きたいと願う。土地については、故郷は捨てがたく、全体の5分の1程度を15代長岐朋之に残すことにさせて頂いた」と目録を読み上げ、また「常に私たち相続人7人が集まると、長岐家をどのようにしたらいいか長年話し合ってきた。一番いい解決となった感じがする。当時の村は一家のようなもの。地元七日市の人たちのためにも喜ぶような残し方をお願いしたい。また、建物と庭は一体的なものがあるため自然的に残して頂きたい。北秋田市となって他町の人たちにも利用して頂ければ有り難い」と、これからの保存活用について町に希望を述べました。

寄付目録を読み上げる長岐家相続人代表の梅沢さん

目録を受け取った岸部町長は「大変有り難い。早急に家の状態を確認し故障箇所があれば景観を乱さず長岐家の価値を守りながら復元していきたい。登記の関係が約1カ月ほどかかるが、鷹巣町のうちに手続きを完了したい。どういう使い方をするか色々検討し、きちんと取り組ませて頂きます。」とお礼を述べ、今後の保存活用について約束しました。

町長日誌

1/16〜31

17日（月）鷹巣阿仁青年会議所新年会に出席。

18日（火）鷹巣町日沿道・中岱橋早期建設期成同盟会による要望活動のため県建設交通部長を訪問。
合併四町による林活議員連盟合同研修会後懇親会に出席。

19日（水）第23回四町長会談に出席。
平成17年地方公共団体首長及び議会議長と郵便局長との協議会に出席。

20日（木）鷹巣町商工会女性部「平成17年新年初顔合わせ会」に出席。

21日（金）秋田県企業誘致推進協議会主催のあきたリッチセミナーinOsakaに出席。

24日（月）第16回鷹巣阿仁地域合併協議会に出席。

25日（火）平成17年第2回鷹巣町議会臨時会に出席。

26日（水）森吉町外四カ町村病院組合正副管理者会議・議会臨時会・議会全員協議会に出席。

27日（木）ひまわりの家運営協議会に出席。
第2回地域づくり懇談会に出席。

28日（金）鷹巣阿仁広域市町村圏組合第1回管理者会議に出席。
鷹巣町外六カ町村衛生施設組合正副管理者会議・議会全員協議会・議会定例会に出席。

29日（土）鷹巣町女性史研究会発刊を祝う会に出席。

31日（月）たかのす福祉公社評議員会・理事会に出席。
合川高等学校組合管理者会議・議会2月定例会・議会全員協議会に出席。

女性議員の足跡を本に

町女性史研究会発行「明日を拓く」

今年で創立20周年を迎えた鷹巣町女性史研究会（中嶋喜代会長）が、鷹巣町の女性議員の足跡などをまとめた研究誌「明日を拓く」を発刊し、1月29日、鷹巣阿仁広域交流センターで発刊を祝う会が開かれました。

この本には、鷹巣町最初の女性議員である故・三國イサ氏から現役までの女性議員の議会での質問や答弁の記録、また、昨年11月に開催された子ども議会の記録などが収録され、その時々の行政や社会のようすを知ることのできる貴重な歴史資料となっています。

祝う会では、会員らが精力を傾けて発刊にこぎつけた喜びを分かち合っていました。

同研究会が発行した女性史は３冊目となりました

鷹巣のファンを魅了

沢田知可子コンサート

「会いたい」「幸せになろう」などのヒット曲で知られる沢田知可子と、ギターの岡崎倫典（りんてん）のコンサートが1月29日、たかのす風土館で開かれ、透明感あふれる歌声と、深く豊なギターの音色が会場いっぱいのファンを魅了しました。

沢田知可子は、1987年にデビューし、恋心を歌った曲などが多くのファンの心を引きつけているバラード歌手。

このコンサートでも、軽妙なトークを交えながら、母に対する思いを曲に託したオリジナル曲や、井上陽水の「少年時代」などを岡崎氏のギター伴奏で情感豊かに歌い、風土館ホールは、感動に包まれていました。

沢田知可子の歌声でホール内が癒しの空間に

愛犬のしつけを学ぶ

ドッグラバーズ「しつけ方教室」

町の愛犬家のグループ「ドッグラバーズ（千葉久雄代表）」による飼い犬のしつけ方教室が1月29日、中央公民館で開かれ、会員らが「お座り」や「待て」といった基本的なしつけの仕方を学びました。

ホールには、ミニチュアダックスフンドやトイプードルなどを連れた10組の会員が参加、訓練士の指導で愛犬が勝手な行動をしないようなしつけ方を、犬が覚えるまで何度も繰り返しながら実践していました。

会では、今後も定期的に教室を開催し、愛犬のしつけや飼い主のマナーなどを学ぶとともに、道路などの美化活動も行う計画です。

犬のしつけは信頼関係を持って根気強く

鷹巣勢の活躍で栄冠

全国中学校スキー大会　秋田県男子リレーチーム

このほど鹿角市で行われた全国中学校スキー大会男子リレーで秋田県チームが優勝し、メンバーとなった鷹中と南中の選手が同大会及び東北大会で活躍した選手らとともに2月8日岸部町長を訪れ、報告を行いました。

リレー種目は、1走に長岐章公君（南中3年）、3走に近藤大仁君（南中2年）、4走に津谷清太君（鷹中3年）が出場、大会最終日となった2月7日に行われました。

レースで3人は、小坂中学校の千葉俊弥選手とともに、長野や新潟など全国の強豪と堂々と渡り合い、秋田県チームに19年ぶり2度目の優勝という結果をもたらしました。

全国優勝の栄冠を勝ち取った3人のリレーメンバー
（左から長岐章公君、近藤大仁君、津谷清太君）

彩り豊かな餅のカーテン

手づくりの「干し餅」づくり

寒さが最も厳しい1月下旬から2月上旬にかけて、田中地区の農家では冬場の副収入となる昔ながらの「干し餅」づくりが盛んに行われていました。

庭先の乾燥小屋の中では、縄で結わえ横木につるした色とりどりの餅がカーテンのように並べられています。

この農家では、餅をかぼちゃやごま、こはぜなど自然の素材で色とりどりに着色し、砂糖でほんのり甘く味付けします。

さくさくとした歯ごたえは、手づくりの干し餅ならでは。できあがった餅は、町内の直売所や餅っこ市で販売されます。

今では生産農家が少なくなった干し餅づくり

ご託宣は「不作」

ＪＡ青年部「雪中稲刈り」

稲作の作占いを行う「雪中稲刈り」が2月1日、大太鼓の館前で行われ、今年は「不作」とのご託宣に、稲刈りを見守った関係者らは身を引き締めました。

この行事は、先月15日に行われた「雪中田植え」で、苗に見立てて植えられた稲わらなどの「稲」の倒れ方を判断し、今年の稲作の豊凶を占う民俗行事です。

今年は残念ながら「不作」との厳しい結果になったものの、関係者は「こういう占いの結果であっても、そうならないように備えるのがプロの農家」と意欲を示していました。

米作りの技術で、「不作」の予想を跳ね返しましょう

町内小・中学生の作品で制作

２００５年版画カレンダー「よねしろ」第４０集

町内小中学校の児童・生徒の版画作品を掲載した平成17年版の版画カレンダー「よねしろ」が各学校や公共施設に掲示されています。このカレンダーは、町の教育研究機関である鷹巣町教育センターで制作されているもので、今回の発行で40集になりました。

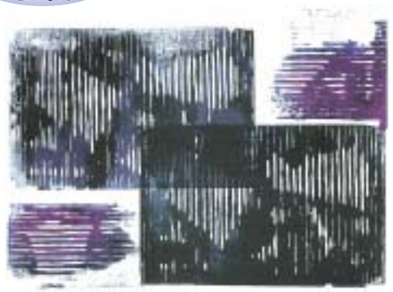
最近は多色刷りのものも多く、色彩感覚にあふれた作品が目を引きます。また逆に、黒一色の作品も新鮮に感じられます。いずれも個性豊な作品ばかり。カレンダーの表紙から12月までの13作品をご紹介します。

February 2月 きさらぎ 如月

「月夜に光る
カトリック教会」

鷹巣小学校６年
村上 凌香さん

Top 表紙「焦燥感②」



鷹巣南中学校２年　北嶋 優子さん

January 1月 むつき 睦月「伝統芸能」

竜森小学校２年
のぶと
堀部 亘世さん

March 3月 やよい 弥生「カゲロウを
つかまえろ！ヤマメ！」

東小学校４年　鈴木大貴さん

April 4月 うづき 卯月「きれいな花と古いけど
温かい校舎」

綴子小学校６年　小林 成美さん

May 5月 さつき 皐月「とべたよ、えいっ」

竜森小学校１年
笹代 博也（ひろや）さん

June 6月 みなづき 水無月「７だんとんだぞ！」

中央小学校２年　柴田 有紀さん

July 7月 ふみづき 文月「カプリンにのったよ」

南小学校２年　佐藤 一斗さん

August 8月 はづき 葉月「ぼくのすきなしょうぼうしゃ」

西小学校５年　松山 雄さん

September 9月 ながつき 長月「未来の渦」

鷹巣中学校１年　米澤 菜摘子さん

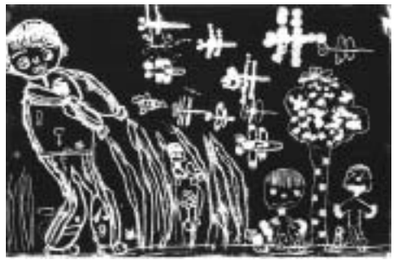
October 10月 かんなづき 神無月「混雑」

鷹巣南中学校２年　藤原 崇博さん

November 11月 しもつき 霜月「ライトアップされたヨハネ教会」

鷹巣小学校６年　高橋 知予子さん

December 12月 しわす 師走「うーん、とれないな」



綴子小学校２年　津谷 隆介さん

新・たかのすの昔っこ〈大正期　旧七日市村編〉

再び、昭和元年に発行された小冊子「新しき北秋」から大正期の鷹巣町の姿をご紹介します。今回は、旧七日市村の部分です。七日市村では、木炭生産が盛んであったこと、もともと七日市にあった郡立農林学校や営林署が旧鷹巣町に移転したこと、また、七日市村の宗家「長岐家」の11代目・長岐貞治村長の偉業にも触れられています。※「新・たかのすの昔っこ」は今回で最終回となります。

「本村は郡の中央部に位し、四周は沢口、西館、前田、上大野、米内沢の五ヶ町村に隣接し、七日市、妹尾館、中畑、門ヶ沢、葛黒、与助岱、黒森、三ノ渡、松沢、明利又、上舟木、下舟木、吉ヶ沢、深沢、品類、岩ノ脇（＝葛藤）、横淵、根木屋敷の十九部落より成っている。村の東西両端を流れたる川は合して小猿部川となり沢口村に入り、地勢概して緩斜、地味肥沃である。

かつて、国有林は立木のまゝ公入札に付し木材業者は冬期中農家の閑散時を利用して搬出せしめたるも今は林道によって盛んに輸送するのでこれが労働を失い、僅かに杣入賃金を以て副業としている。

又副業としては木炭は最も有望にして十数年来その産額は郡内屈指であったが、営林署の払下げが困難となったので少なからざる影響を受け、養蚕も又これに次ぎ将来産業は木炭、養蚕の二途である。

農業は田地一戸当り一町歩にして余裕はないが開墾をなし得る荒蕪地が多く、たゞ水源を求むるに難渋である。

明治四十二年根木屋敷に郡立農林学校が建立され、大正元年県立に昇格すると同時に移転の議起り、大正四年鷹巣町に移されてその跡の校舎は七日市小学校となり、小学校は七日市、龍ヶ森、葛黒小学校の三校である。

七日市小林区署は、明治二十三年十月の設立にして、三十有数年本村唯一の官衙であったが、営林署と改称すると同時に大正十四年鷹巣町に移転し、農林学校と共に負うところの打撃は頗る大にして鷹巣に対する無念さを思うことが出来る。

村社神明社及び龍泉寺は七日市村にある。明利又（赤利又ともいう）に古城の跡がある。浅利与助則頼の築ける居城にして此処よりに更に独鈷に移ったと言われている。

【参考資料】
鷹巣町史　七日市郷土史
「ふるさと人物伝」ほか

七日市の宗家
長岐家と長岐貞治（ていじ）

長岐家11代目
長岐貞治
（1849-1904）

このほど町に寄贈いただいた長岐家の邸宅「長岐邸（町指定文化財）」（5ページで紹介）の建築時期の手がかりになる棟札には文政13年（1830年）とあるので、175年ほどを経て、今なお江戸期の肝煎屋敷のたたずまいを見せていることになる。

長岐家は、その200年以上前の桃山時代、すでにこの地で村づくりをしていた。佐竹氏が秋田に入国してからは、代々肝煎にあげられ、特に五代甚之丞、七代七左衛門による小猿部川流域の治水事業や災害復旧などの偉業が示すように、代々村民の生活向上に努めた村の宗家であった。

長岐貞治は、長岐家の十一代目。江戸末期の文久元年（1861年）、十三歳で親郷肝煎に就任、明治維新後は「戸長」「村長」として村政に携わった。

この間には郡会議員、県会議員となり、明治12年から37年まで10期当選、県議会議長にも選ばれている。

さらにこの本で紹介されているように、県畜産界のリーダーとして活躍、その功績を称える顕彰碑が秋田市河辺（旧河辺町）の中央家畜市場に建立されている。

貞治の業績は数多いが、長岐家の伝統として植林を進めたこと（杉苗10万本）、また、新田の開発（30余㌶）や、養蚕の振興などもその一つである。

教育にも力を注ぎ、小学校を卒業しても、それ以上の学問は許されなかった時代にあって、村立の実業補修学校を設立する。

また、佐竹藩時代の林政改革による分収権を主張し、国有林720町歩の立木の下げ戻しを受け、その財源を元に郡立農林学校（鷹巣農林高校の前身）を七日市村に誘致しようとしたのも貞治である。貞治は明治37年に55年の生涯を閉じるが、遺志は引き継がれ、明治42年、根木屋敷に学校が設立される。（その後、県立農林学校として旧鷹巣町に移転する）

●七日市本郷にある長岐邸（国道側から撮影）

長岐貞治村長も暮らした長岐邸。平成4年まで、貞治の孫である故・長岐エイさんが家を守っていた。
この家の棟札には「文政十三年（1830年）庚寅（かのえとら）十一月十一日、大工坊沢村清兵衛、木挽（こびき）当村青左衛門」とある。

本県畜産界の今日あるを思う時、唯一の功労者長岐貞治氏を忘れてはならない。

氏は本村の出身にして祖先以来産業開発を家憲となし、天保天明年間の大飢饉に際し収容所を設けて貧民の救恤に当り公衆の敬慕するところとなったが、明治十三年本県の畜産事業が創めて民行に打つさるゝや畜産協議員に挙げられ、夙に産馬改良の急を認めて各県を視察し、明治二十年当時畜産協議会会頭たりし氏は将来の畜産維持規則を制定し、二十一年より始めて独立独歩の経営に移り挙げられて事務長（今の組合長）となり当選すること四回、基礎の確立するを見て職を退いたが、更に畜産会長に挙げられ牡馬一頭を贈って功績に酬いられた。

又内閣より馬匹調査会員を嘱され、三十一年再び事務長となり三十三年組合組織に変更されて組合長として三十七年迄継続し、同年八月遂に長逝した。享年五十六。」

・・・注説明・・・

【注1　国有林】
小猿部川流域の山林は、地元民が植林、育成してきたものだが、藩政期になるとその多くは藩が村人の利用を制限する「留山」とされ、明治に入ると国の管理となった（明治23年、内務省地理局から七日市小林区署に移管）。

【注2　木炭】
七日市の木炭は、当時から郡内でも大葛と並び生産量が多く、特に品類の炭は品質が良いことで知られていた。しかし平成13年に最後の炭職人宮腰七郎さんが亡くなり、伝統の火が消えた。

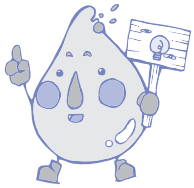
【注3　郡立農林学校】
現在の県立鷹巣農林高校の前身。当時、農林業を専門とした実業学校は日本で唯一だった。下記コラム参照。

【注4　明利又に古城～】
羽立部落の南東に位置する丘陵地帯にあったとされる山城。山頂部の屋敷跡とされるところは長方形型の平坦地になっている。南北朝時代の地頭領主浅利氏が16世紀初頭に築城したと言われている。

【注5　長岐貞治氏】
下記コラム参照。

明利又集落の入り口付近にある浅利氏の墓碑群。江戸時代の紀行家・菅江真澄もこの地を訪れ、墓碑の一部に「嘉吉（1441～４年）」の紀年銘が読み取れたと著書「みかべのよろい」に記している。

すいどうだより



水道（下水道）の使用開始と中止

●これから、引越しのシーズンに入ります。
転居により水道の使用を中止するときは、必ず**事前に**役場上下水道課までご連絡ください。届け出がが無かったり、届け出が遅れると、転居された後も名義が変わらないまま、料金が掛かることになりますのでご注意ください。

●使用を開始するときも、**事前の**届け出をお願いいたします。
使用開始当日のお申し込みはお受けできない場合があります。

水道・下水道料金のお支払い

●**納め忘れのない、便利な口座振替をお勧めします。**
振替日は水道料金が１８日、下水道使用料が２０日で、このときに引き落としができない場合は、月末に再振替で、さらに翌月１８日に翌月請求分と合わせ引き落としとなります。

●ご利用いただける金融機関は次のとおりです。
郵便局、鷹巣町農協（各支所）
秋田銀行、北都銀行、秋田県信用組合
東北労働金庫（県内各支店）

水漏れ？料金が急に高くなったら

●漏水が考えられます。確認方法は、
①家庭内の蛇口を全部閉めてください。
②地下メータ（ボックス内）にある銀色と赤色の「コマ」を見てください。
③コマが回っていれば、水漏れの可能性が高いといえます。

●水漏れをそのままにしておくと料金にも影響しますし、被害が大きくなります。
早急にお近くの鷹巣町が指定した工事店に申し込みください。
指定工事店以外が工事をすることはできません。

水道水質検査計画の公表のお知らせ

鷹巣町上下水道課では、みなさまにおいしい水を飲んでいただくために、定期的な水質検査を行っています。

この水質検査の「項目」「場所」「頻度」などをまとめたものが、水質検査計画です。

みなさまに、より安心して水道水をご利用いただくため、平成17年度の水質計画を公表（閲覧）します。

●日時　３月１日（火）～18日（金）
８:30～17:00まで
月曜日～金曜日
●場所　上下水道課

◎お問い合わせ　上下水道課　☎62－１１１１　内線162･163（水道担当）内線164（下水道担当）

スポーツ　☎62-3800

2・19（土）平成16年度鷹巣町スポーツ賞
薬師山スキー場
2・20（日）第10回薬師山スキーフェスティバルクロカン大会
第12回薬師山スキーフェスティバルアルペン大会　薬師山スキー場
3・12（土）～13（日）第12回Vリーグ
第８回Ｖ１リーグ出場順位決定戦
鷹巣体育館

生涯学習奨励講座「講話」

あたたかい心 ～この命どういかす～

少しでも心が温かく、明るく、元気になるようなお話を聞いてみませんか。

●日　時　２月21日（月）18:30～20:30
●講　師　梅林寺住職（二ツ井町）　木村高寛氏
●会　場　鷹巣町中央公民館　３階大教室
●申込み　当日も受付をしますが、資料の準備の関係上、事前にお申し込みください

◎申し込み・お問い合わせ
生涯学習振興課生涯学習係　☎62－1111

雄大雪原･あきた北空港クロカンコース

第7回 ゆっくり歩こうスキーの一日

3月6日（日）

●日　程　受付開始　9:30　開会式　11:00
スタート　11:30　最終ゴール　12:30
●会　場　あきた北空港ふれあい緑地
クロスカントリーコース内(特設コース)
●コース　１周約３kmの周回コース
●参加資格　年齢・性別を問わず。どなたでも参加ください(参加費は無料)
●申込期限　２月28日(月)　会場で当日申込み可
●その他　参加者にはスポーツドリンクと豚汁をだしますので昼食を持参ください

◎申し込み・お問い合わせ
タナカスポーツ内　鷹巣スキークラブ事務局
☎62－2731　FAX 62－2757

ファルコン　☎62-3311

2・19（土）読書感想文コンクール表彰式　9:30～
おはなしでてこい　14:00～
2・19（土）たかのす風土館ピアノ・フェスタ
ミニコンサート　18:00～
2・20（日）good-bye high school 2005
チャリティーコンサート　13:00～
入場料：前売券350円　当日券400円
2・26（土）・27日（日）東北アンサンブルフェスティバル　26日18:30～　27日13:00～
入場料　26・27日券　各1,000円
当日券 1,200円　２日券 1,500円

中央公民館　☎62-1130

【２月のロビー展】「中央公民館 三角パーツの折り紙づくり・手芸ビーズアクセサリー」

2・20（日）中央公民館公開講座
「中国の家庭料理講習会」9:30～13:30
2・25（金）中央・地区公民館定期講座
「閉講のつどい」　18:00～20:50
2・26（土）第26回子ども会
「将棋・オセロ大会」　9:00～12:00
2・27（日）中央公民館公開講座
２回目「フランス料理講習会」
10:00～13:00
3・5（土）第６回子どもたちによる伝承芸能合同発表会　13:30～15:00

第6回 子どもたちによる伝承芸能合同発表会

家族そろってご来場ください。

●日　時　３月５日（土）　13:30～
●会　場　鷹巣町中央公民館　ホール
●出演団体　竜森小　駒踊り、南小　奴踊り
綴子上町　奴踊り、同下町　獅子踊り
鷹巣祇園太鼓振興会　太鼓演奏

◎お問い合わせ
鷹巣町中央公民館
☎62－1130

おしらせ

ひとり親家庭生活支援講習会

●日　時　２月27日（日）　13:00～15:30
●場　所　鷹巣町中央公民館　研修室
●内　容　講話「早期発見　がんのおはなし」
　　講師　上田クリニック院長　上田　忠氏
　　手芸「お節句に飾りたい手作り壁掛け」
　　講師　鷹巣町公民館ボランティア
　　トライあんぐるの皆さん
●その他　託児有り
●申込期限　２月20日（日）まで
◎申し込み・お問い合わせ
北秋田郡・鹿角郡母子寡婦福祉連合会事務局
☎ 62－1355

おしらせ

生活習慣病予防　女性の講座

これまでの生活を振り返り、これからの生活を健康に暮らしていけるよう受講してみませんか。
●日時　３月10日（木）　13:30～15:00
●場所　鷹巣町保健センター
●内容　講演「女性が健康であるために」
　　講師　奈良医院医師　奈良　久枝氏
●申込み　３月７日（月）まで
◎申し込み・お問い合わせ
鷹巣町保健センター　☎62－6666

おしらせ

地域に根ざしたすまいづくり

●日時　２月25日（金）　13:30～
●場所　県庁第２庁舎　８階大会議室
●講師　独立行政法人建築研究所　岩田　司氏
●申込み　２月24日（木）まで
◎申し込み・お問い合わせ
秋田県建築住宅課　☎018－860－2562

平成17年鷹巣町標準小作料のお知らせ

鷹巣町農業委員会は、平成17年の小作料の標準額を設定しました。
10aあたりの小作料は次のとおりとなります。
●標準小作料
Ａ地区田　21,000円（基準収量570kg）
Ｂ地区田　15,000円（基準収量540kg）
Ｃ地区田　 8,000円（基準収量480kg）
◎お問い合わせ
鷹巣町農業委員会　☎62－1111

おしらせ

ふるさと就職ガイダンス秋田開催

平成18年３月卒業予定の大学・短大・高専・専修学校の学生を対象とした就職面談会を開催します。
企業の採用担当者との個別面談により企業概要、採用方針の説明を受けることができます。
●開催日時・場所
【仙台会場】　３月17日（木）　13:00～16:00
　　仙台サンプラザ
【東京会場】　３月18日（金）　13:00～16:00
　　中野サンプラザ
【秋田会場】　３月24日（木）　13:00～17:00
　　秋田ビューホテル
◎お問い合わせ
秋田県若年者支援班　☎018－860－2334

おしらせ

平成16年度 子育て講演会開催

子育て中のお母さん、毎日の子育て楽しんでいますか？　講演会に参加して日頃の育児を振り返ってみませんか？
●日時　２月25日（金）　10:00～11:30
●場所　鷹巣町保健センター
●対象　子育て中のお母さん
●内容　講演「子育て～こどもと向き合って」
　　講師　鷹巣保育園長　岡村　宣氏
●申込み　２月18日（金）まで
※当日は託児を用意しますので、希望の方は申し込みの際にお話し下さい。
◎申し込み・お問い合わせ
鷹巣町保健センター　☎62－6666

おしらせ

第２回 こころの健康づくり講演会

「命の大切さ」、「心の健康づくり」について、みんなで考えるため講演会を開催します。
家族・友人・地域で悩みを抱えている人のサインを感じ、共に支えあい、元気な町をつくるため、皆様のご参加をお待ちしています。
●日時　２月23日（水）　13:30～15:00
●場所　鷹巣町保健センター
●内容　講演　「心の健康づくりと自殺予防」
　　講師　永安寺住職　藤原　興道氏
●申込み　２月18日（金）まで
◎申し込み・お問い合わせ
鷹巣町保健センター　☎62－6666

慶弔だより

1月16日～31日届出分・一部敬称略

お誕生おめでとうございます

畠山小澄ちゃん（賢幸・千穂子）二女 藤株
柏谷さくらちゃん（祐也・允子）長女 摩当
髙野陽ちゃん（力丸・和美）長女 内幸町
三浦颯太ちゃん（隆靖・秋子）長男 南鷹巣

おくやみ申し上げます

長谷川リエさん（90歳）米代町
武田年夫さん（76歳）今泉
簾内チヤさん（87歳）今泉
村上滿さん（71歳）掛泥
河田アチさん（94歳）元町
山田竹藏さん（86歳）平成町
加藤正子さん（57歳）住吉町
小塚長太郎さん（78歳）堂ヶ岱

人口と世帯数

1月31日現在
住民基本台帳による

		前月比
総人口	21,379人	（21人減）
男	10,127人	（7人減）
女	11,252人	（14人減）
出生	8人	転入 18人
死亡	23人	転出 24人
世帯数	7,648世帯	（5世帯減）

税の納期限

国民健康保険税 第8期
2月28日まで

広域交流センターご利用の皆さんへ（お願い）

鷹巣阿仁広域交流センターは、3月22日の4町合併により、秋田県から北秋田市の財産に移管されることになりました。

つきましては、向こう1年間、新市の議会運営の場として使用することになり、現多目的ホールは議場として、各研修室は委員会室として議会定例会が開かれる平成17年6月、9月、12月、平成18年2月は使用できなくなり、閉会中だけの貸し出しとなりますので、何卒ご理解をお願いします。

なお、新市において他施設の斡旋窓口を設けるなど、利用者の方々にできるだけご不便をお掛けしないようにしてまいります。

◎お問い合わせ　まちづくり政策課　☎62－1111

「広報たかのす」の製本について

本年3月22日に北秋田市が発足することから、通常1月1日号から12月16日号まで製本していたのを、今年は、平成16年1月1日号から平成17年3月16日号（臨時増刊号含む）で製本する予定としています。

なお、詳しい内容については、広報たかのす3月16日号に掲載します。

◎お問い合わせ　総務課広報広聴係　☎62－1111

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6：30～9：00）

日	曜	医療機関名	電話番号
16	水	佐々木産婦人科医院	63－0105
17	木	佐藤外科消化器科医院	62－1420
18	金	北秋中央病院	62－1455
19	土	北秋中央病院	62－1455
20	日	奈良医院	62－1146
21	月	藤原医院	62－2882
22	火	石川耳鼻咽喉科医院	62－1400
23	水	盛岡外科医院	62－1101
24	木	戸嶋産婦人科医院	62－1123
25	金	近藤医院	62－1155
26	土	としま医院	62－1267
27	日	毛利整形外科クリニック	69－5300
28	月	津谷内科	62－2261

○応急の診察を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に応じかねます。
※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

北秋田市の住居表示はこうなります

平成17年3月22日に「北秋田市」が誕生することに伴い、下記のように住所表示が変わります。

●大字の名称については、阿仁町以外は、旧町の大字の名称と変更ありません。
（阿仁町は、大字の前に「阿仁」の名称を付します。）
●小字の名称については、現在の小字の名称と変更ありません。
●地番、郵便番号、電話番号は現在と変わりありません。

現　在		平成１７年３月２２日から
秋田県北秋田郡鷹巣町今泉字・・・	→	秋田県北秋田市今泉字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町黒沢字・・・	→	秋田県北秋田市黒沢字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町小森字・・・	→	秋田県北秋田市小森字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町栄字・・・	→	秋田県北秋田市栄字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町鷹巣字・・・	→	秋田県北秋田市鷹巣字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町綴子字・・・	→	秋田県北秋田市綴子字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町中屋敷字・・・	→	秋田県北秋田市中屋敷字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町七日市字・・・	→	秋田県北秋田市七日市字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町坊沢字・・・	→	秋田県北秋田市坊沢字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町前山字・・・	→	秋田県北秋田市前山字・・・
秋田県北秋田郡鷹巣町脇神字・・・	→	秋田県北秋田市脇神字・・・
※秋田県北秋田郡鷹巣町旭町・・・	→	※秋田県北秋田市旭町・・・

※伊勢町、大町、材木町、住吉町、花園町、東横町、松葉町、宮前町、元町、米代町は、旭町の例と同様です

応募作品を募集します

鷹巣町芸術文化協会主催　**第16回鷹巣町美術展覧会**

鷹巣町芸術文化協会では、第16回鷹巣町美術展覧会の出品作品を募集しています。出品される方は、下記要領によりご応募ください。

【会　期】
平成17年3月11日（金）～13日（日）

【会　場】
鷹巣町中央公民館

【部　門】
日本画・洋画・書道・写真・工芸

【入　賞】
各部門　特賞（１）・奨励賞（４）

【出品資格】
鷹巣町在住者及び勤務者または、芸術文化団体所属の方とします。

【作品規格】
出品点数は、一部門ひとり二点以内、未発表作品に限ります
◇日本画・洋画・・・・50号以内の額装
◇書道・・・・連落以内の軸装・額装
◇写真・・・・四ツ切・W四ツ切(額装)
※デジタル仕上げの場合A4（加工は不可）
◇工芸・・・・特に定めない

【出品料】
一点　1,000円（出品数2点まで1,500円）
※応募用紙は下記で用意しています
○鷹巣町中央公民館・・・・TEL62-1130
○北秋協販・・・・・・・・・・・・TEL62-2489
○洋装ムラカワ・・・・・・・・TEL62-1810

【作品搬入】
日時／3月8日(火）午後3時～午後5時30分
※受付の時、作品には所定事項を記入した出品票を添付してください。なお、搬出の日時は、3月13日（日）午後3時～午後5時となります。

【表彰式】
日時／3月12日（土）午後1時30分から
（公民館１F研修室）

【主　催】
鷹巣町芸術文化協会

【お問合せ】
（有）北秋協販　TEL62-2489

通巻１０２７号
編集・発行　鷹巣町役場総務課広報広聴係
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号
☎0186-62-1111　FAX0186-63-2586